



令和5年6月2日の台風2号の豪雨被害(豊橋市防災危機管理課提供)

令和5年度 図書館資料展

災害を防ぐ 災害を減らす

今から100年前の大正12年(1923)9月1日、関東地方を中心とした広範囲を巨大な地震が襲い、その後発生した火事と合わせて多くの被害を出した関東大震災が起こりました。その後100年間、日本人は巨大地震をはじめ豪雨、竜巻など多くの自然災害に遭遇し、それを防ぐ手立てを考えてきました。

本資料展では、関東大震災以降、豊橋市及び東三河地方を襲ったさまざまな自然災害を紹介するとともに、災害を契機として、災害を防ぐ「防災」と災害を減らす「減災」がどのように発達してきたのかを紹介します。

令和5年

9/2(土) - 10/9(月・祝)

主催 豊橋市図書館

会場 豊橋市中央図書館 2階展示コーナー

開館時間 9:30 - 19:00 ※土・日・祝日は17:00まで

休館日 毎週月曜日 ※9/18(月・祝)は開館
9/19(火)、9/22(金)



講座 豊橋市の防災最前線

日時 9/24(日) 14:00 ~ 15:30

講師 豊橋市防災危機管理課職員

会場 豊橋市中央図書館 3階第2・3会議室、集会室

定員 25名(要申込・応募者多数の場合抽選)

※申込期間:9/5(火)~9/15(金)



豊橋市図書館HP



豊橋市防災パンフレット



防災マップ
(ハザードマップ)